

オートプラネット名古屋

大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

届出概要

駐車場を減少させる。営業時間は現状に則して届出している。(法附則第5条第1項)

届出事項

1	届出年月日		平成16年4月27日	
2	店舗名称		オートプラネット名古屋	
	店舗所在地		愛知郡東郷町和合北蚊谷29-1	
3	変更をする日		平成16年12月27日	
4	届出事項	変更前	変更後	
(1)	設置者	名称	株式会社ホワイトハウス	
		代表者	代表取締役 木村 文夫	
		住所	名古屋市名東区本郷3-139	
		備考	なし	
	小売業者	名称	株式会社ホワイトハウス	変更前に同じ
		代表者	代表取締役 木村 文夫	同
		住所	名古屋市名東区本郷3-139	同
		備考	なし	同
(2)	店舗面積	12,000 m ²	変更前に同じ	
(3)	駐車	位置	別紙図面のとおり	縦覧による
		台数	769 台	306 台
	駐輪	位置	別紙図面のとおり	変更前に同じ
		台数	69 台	同
	荷捌	位置	別紙図面のとおり	同
		面積	196m ²	同
	廃棄	位置	別紙図面のとおり	同
		容量	60 m ³	同
(4)	営業	開店時間	午前10時	同
		閉店時間	午後11時	午後10時(年間120日午後11時)
	駐車場利用時間帯		午前9時45分から午後11時15分まで	午前9時45分から午後10時15分(年間120日午後11時15分)まで
	駐車場	出入口数	4箇所	同
		出入口位置	別紙図面のとおり	同
	荷捌時間帯		午前6時から午後10時まで	同
	業態	住・生活関連品専門店		
	用途地域	第2種住居地域		
参考	平成11年ダイエーハイパーマーケットとして開店、平成14年ダイエーは閉店。 平成14年11月1日から輸入自動車販売・オートプラネット名古屋が営業開始。			

I 施設の配置及び運営方法関連事項

1 駐車需用の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

(1) 交通に係る事項

① 駐車場の必要台数の確保

ア 指針による算出

店舗面積	日來客数 原単位	ピーク率	駅からの距離(商業系地域の場合)	自動車分担率	平均乗車人員	平均駐車時間係数	指針必要台数
12,000 m ²	950人	15.70%	300 m	75.00%	2.10 人	1.48	948 台

総駐車場台数	従業員等駐車場台数	付帯施設駐車場台数	来客用駐車場台数	評価
345 台	39 台	0 台	306 台	△

※利用台数調査の結果、休日ピーク時にも駐車台数は100台を上回ることはなく、問題ない。

オートプラネット名古屋

② 駐車場の位置及び構造等

1 平面自走オペレーター無	2 平面自走オペレーター有	3 機械式駐車場	4 共用駐車場数	ピーク1hの来台車数
1箇所	0箇所	0箇所	0箇所	639台

ア 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

敷地内 駐車場	種別	1	収容台数	306台	歩行者導線	非分離	騒音配慮	なし	排ガス配慮	なし	
	出入口数		道路種別	道路幅員	予測来台車	交差点距離	住宅前出入口	左折入庫	左折出庫	駐車待スペース	判定
	東	1箇所	市町村道	8m	予測なし	130m	0箇所	-	双方向	-	-
	西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	南	1箇所	国道	41m	予測なし	130m	0箇所	中央分離帯	-	240m	-
北	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
警備員の配置 配備なし											

評価	駐車場出入口の数・位置	駐車待スペース	駐車場の分散確保	出入口における交通整理
	○	○	○	○

③ 駐輪場の確保等

駐輪場の位置及び箇所数	店舗南側に1箇所
駐輪場の収容台数	69台
標準収容台数	224台

※輸入自動車販売店となった現在は、自転車による来店者はほとんどない。

位置評価	台数評価
○	△

2 生活環境悪化防止関係

(1) 騒音発生に係る事項

① 騒音問題対応策

ア 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	-	-	-	-	-	-
西方向	37m	無	搬入車	無	無	夜間停止
南方向	-	-	-	-	-	-
北方向	8m	無	室外機	無	無	夜間停止

遮音壁の悪影響	遮音壁設置なし	評価
		○

イ 荷捌・営業活動の騒音対策

荷捌施設建築計画面での配慮	特になし
荷捌施設運営面での配慮	アイドリングストップ、時間短縮
荷捌施設機器選択面での配慮	作業員の意識向上
放送設備使用面での配慮	屋外放送無し

ウ 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機からの騒音	既存住宅に影響が少ない場所に設置
給排気口からの騒音配慮	既存住宅に影響が少ない場所に設置
駐車場からの騒音配慮	周辺道路との段差をなくす
廃棄物収集作業に伴う騒音配慮	早朝、深夜の作業回避

オートプラネット名古屋

② 騒音の予測評価

予測対象騒音	定常騒音		空調室外機	25	給排気口	17	変電施設	1	モーター	1	ポンプ	4		
	変動騒音	ゴミ収集作業	○	荷捌後進ブザー	○									
		自動車走行	○	荷捌7トリング	○									
衝撃騒音	荷降り音	○												
建物の構造(高さ)		鉄骨造2階建(11.5m)												

ア 等価騒音レベル予測

		北	西
用途地域		第2種住居地域	第2種住居地域
昼間基準値		55 dB	55 dB
夜間基準値		45 dB	45 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	51.0 dB	49.0 dB
	評価	○	○
設置者	夜間等価騒音レベル	30.0 dB	32.0 dB
	評価	○	○
県	昼間等価騒音レベル	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル	妥当	妥当

イ 夜間における騒音ごとの予測

A 商工系地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所図書館、特別養護老人ホームの有無			無
B 工業地域で住居系地域との境界線を50m以内に有するか否か			
上記A・Bの具体的内容			
		北	西
用途地域		市街化調整区域	第2種住居地域
基準値を5dB減ずる要因		なし	なし
基準値		50dB	40dB
設置者	定常騒音の騒音レベル	39dB	37dB
	評価	○	○
県	定常騒音の騒音レベル	妥当	妥当

(2) 廃棄物関係

悪臭問題関係配慮	特になし
衛生問題関係配慮	特になし

	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	指針容量	見かけ比重の変更	判定
紙廃棄物用等	60m ³	1日	1.67 t	0.10 t/m ³	16.68 m ³	変更なし	○
空缶・空き瓶	—	0日	—	0.10 t/m ³	—	—	—
厨芥・その他	—	0日	—	0.15 t/m ³	—	—	—
合計	60m ³	—	—	—	16.68 m ³	—	○
保管日数の設定根拠	既存の実績に基づく						
見かけ比重変更の理由	変更なし						
指針と異なる算定式の使用	変更なし						

市町村意見の概要	対応
意見なし	—

住民等の意見の概要	対応
意見なし	—

県の意見案
意見なし